令和４年度

網走市における景気動向調査

＜第Ⅲ四半期＞

報　告　書

網　走　商　工　会　議　所

目　　次

第１章　調査要領

1 - 1　調査時点及び調査対象期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

1 - 2　調査対象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

1 - 3　調査方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

1 - 4　回収状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

第２章　概況

2 - 1　全体の動き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

2 - 2　業種別の動き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

１）建設業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

２）製造業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

３）卸売業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

４）小売業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

５）サービス業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

第３章　業種別設備投資の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

第４章　業種別経営上の問題点 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

第５章　業界の景気動向等その他のご意見 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

第1章　調 査 要 領

1-1．調査時点及び調査対象期間

⑴　調 査 時 点 ：令和4年10月1日（土）～令和4年12月31日（土）
⑵　調査対象期間：令和4年10月～12月期実施、及び令和5年1月～3月見通し

1-2．調査対象

網走市に所在する建設業（30件）、製造業（24件）、卸売業（20件）、小売業（40件）、サービス業（44件）の158社を調査対象とした。

1-3．調査方法

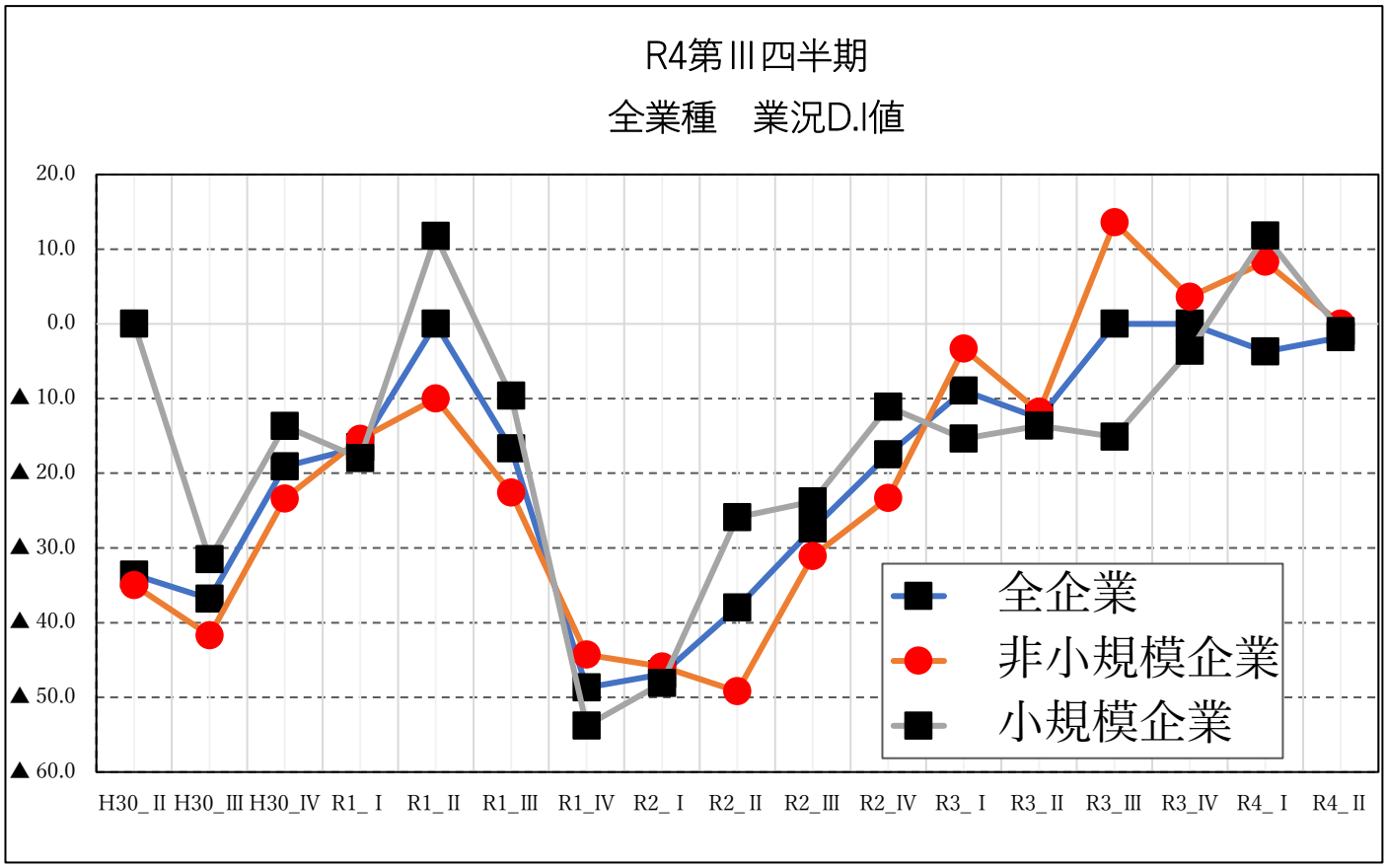
調査対象に案内文と調査票を送付し、FAXもしくは同封の返信用封筒による郵送、インターネット（Googleフォーム）による返信にて回答を受ける。

1-4．回収状況

企業数 業種	対象企業数	回答企業数	回答率
建　設　業	30 件	27 件 （非小規模企業：　14 件） （　小規模企業：　13 件）	90.0%
製　造　業	24 件	17 件 （非小規模企業：　9 件） （　小規模企業：　8 件）	70.8%
卸　売　業	20 件	15 件 （非小規模企業：　9 件） （　小規模企業：　6 件）	75.0%
小　売　業	40 件	26 件 （非小規模企業：　14 件） （　小規模企業：　12 件）	65.0%
サービス業	44 件	27 件 （非小規模企業：　14 件） （　小規模企業：　13 件）	61.4%
合　　計	158 件	112 件	70.9%

第２章　概 況

２-１．全体の動向



令和４年度第Ⅲ四半期（10 月～12 月）の全企業業況は、前年同期に比べ、「好転企業」23.2%、「悪化企業」26.8%となり、「好転企業」から「悪化企業」を差し引いた D.I 値は△3.6 となり、前回（D.I 値△1.8）に比べ、その差は 1.8 ポイント悪化傾向となっています。

非小規模企業の業況は前年同期に比べ、「好転企業」26.7%、「悪化企業」26.7%となり、「好転企業」から「悪化企業」を差し引いた D.I 値は 0.0 となり、前回（D.I 値.0.0）に比べ、その差は 0 ポイントと変化なしとなっています。

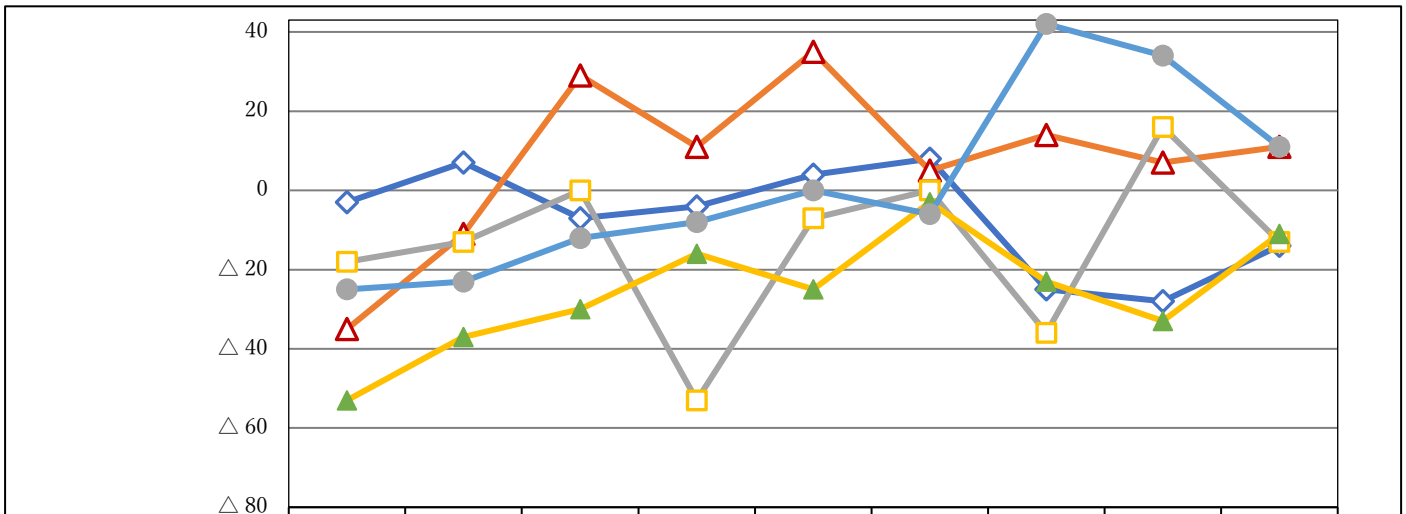
小規模企業の業況は前年同期に比べ、「好転企業」19.6%、「悪化企業」27.5%となり、「好転企業」から「悪化企業」を差し引いた D.I 値は△7.9 となり、前回（D.I 値△1.0）に比べ、その差は 6.9 ポイント悪化傾向となっています。

次期（1 月～3 月）見通しとして全企業の業況は、今期に比べ、「好転企業」14.3%、「悪化企業」37.5%となり、「好転企業」から「悪化企業」を差し引いた D.I 値は△23.2 となり、前回（D.I 値△13.6）に比べ、その差は 9.6 ポイント悪化傾向となっています。

非小規模企業の次期業況見通しは今期に比べ、「好転企業」21.7%、「悪化企業」38.3%となり、「好転企業」から「悪化企業」を差し引いた D.I 値は△16.6 となり、前回（D.I 値△8.0）に比べ、その差は 8.6 ポイント悪化傾向となっています。

小規模企業の次期業況見通しは今期に比べ、「好転企業」19.6%、「悪化企業」27.5%となり、「好転企業」から「悪化企業」を差し引いた D.I 値は△7.9 となり、前回（D.I 値△7.0）に比べ、その差は 0.9 ポイント悪化傾向となっています。

2-2．業種別の動向

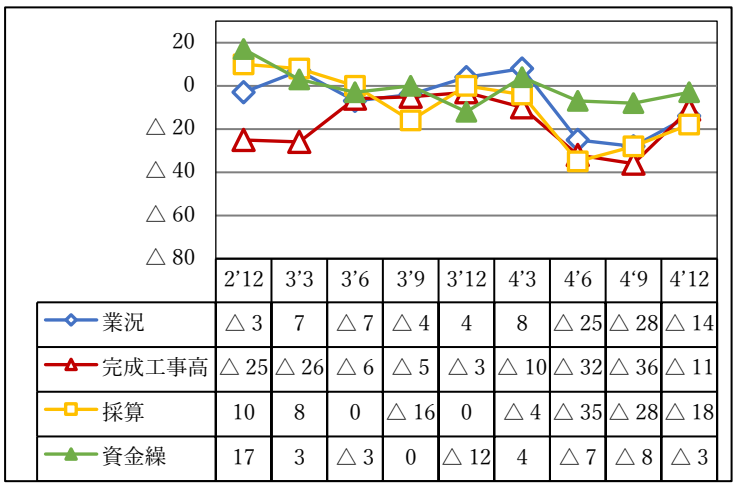


	2’12	3’3	3’6	3’9	3’12	4’3	4’6	4‘9	4‘12
建設業	△ 3	7	△ 7	△ 4	4	8	△ 25	△ 28	△ 14
製造業	△ 35	△ 11	29	11	35	5	14	7	11
卸売業	△ 18	△ 13	0	△ 53	△ 7	0	△ 36	16	△ 13
小売業	△ 53	△ 37	△ 30	△ 16	△ 25	△ 3	△ 23	△ 33	△ 11
サービス業	△ 25	△ 23	△ 12	△ 8	0	△ 6	42	34	11

1）　建　設　業

完成工事高

前年比で「好転企業」18.5%、「悪化企業」29.6%、D.I.値△11.1 と前年同期（△3.0）に比べ 8.1 ポイントの悪化傾向を示しました。



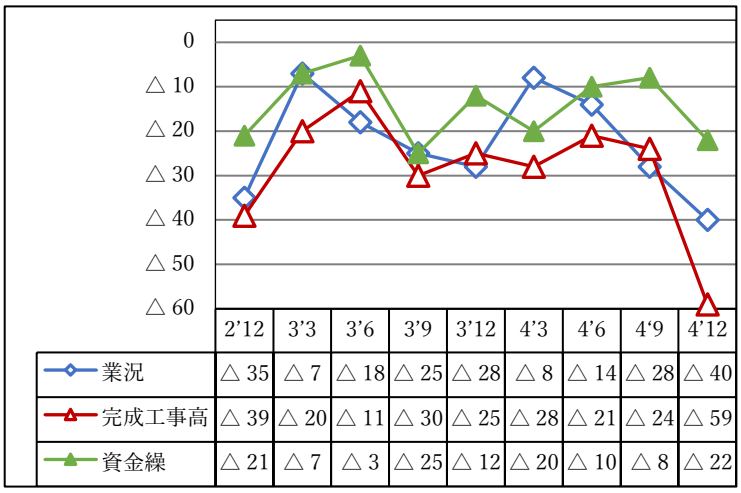
	2’12	3’3	3’6	3’9	3’12	4’3	4’6	4‘9	4’12
業況	△ 3	7	△ 7	△ 4	4	8	△ 25	△ 28	△ 14
完成工事高	△ 25	△ 26	△ 6	△ 5	△ 3	△ 10	△ 32	△ 36	△ 11
採算	10	8	0	△ 16	0	△ 4	△ 35	△ 28	△ 18
資金繰	17	3	△ 3	0	△ 12	4	△ 7	△ 8	△ 3

採　　算

前年比で「好転企業」18.5%、「悪化企業」37.0%、D.I.値△18.5 と前年同期（0.0）に比べ 18.5 ポイントの悪化傾向を示しました。

来期見通し

業況 D.I 値△40.7（前年同期 D.I 値△28.0）、完成工事高 D.I.値△59.3（同△25.0）、資金繰り△22.2（同△12.0）と前年同期に比べ、全ての見通しで悪化傾向を示しました。

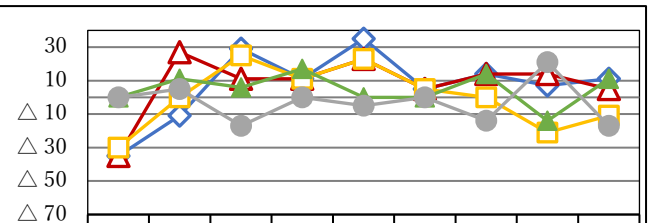


	2’12	3’3	3’6	3’9	3’12	4’3	4’6	4‘9	4’12
業況	△ 35	△ 7	△ 18	△ 25	△ 28	△ 8	△ 14	△ 28	△ 40
完成工事高	△ 39	△ 20	△ 11	△ 30	△ 25	△ 28	△ 21	△ 24	△ 59
資金繰	△ 21	△ 7	△ 3	△ 25	△ 12	△ 20	△ 10	△ 8	△ 22

2）　製　造　業

生　産　高

前年比で「好転企業」17.6%、「悪化企業」11.8%、D.I.値 5.9 と前年同期（23.0）に比べ 17.1 ポイントの悪化傾向を示しました。



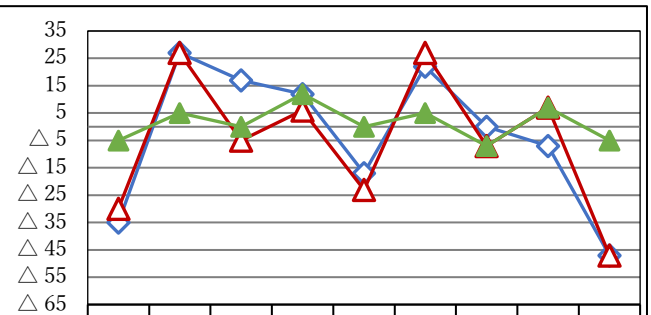
	2'12	3'3	3'6	3'9	3'12	4'3	4'6	4'9	4'12
業況	△ 35	△ 11	29	11	35	5	14	7	11
生産高	△ 35	27	11	11	23	5	14	14	5
採算	△ 30	0	25	11	23	5	0	△ 21	△ 11
資金繰	0	11	6	17	0	0	14	△ 14	11
在庫	0	5	△ 17	0	△ 5	0	△ 14	21	△ 17

採　　算

前年比で「好転企業」11.8%、「悪化企業」23.5%、D.I.値△11.7 と前年同期（23.5）に比べ 35.3 ポイントの悪化傾向を示しました。

来期見通し

業況 D.I 値△47.1（前年同期 D.I 値△17.0）、生産高 D.I 値△47.1（同△23.1）、資金繰り△5.9（同 0.0）と前年同期に比べ、全ての見通しで悪化傾向を示しました。

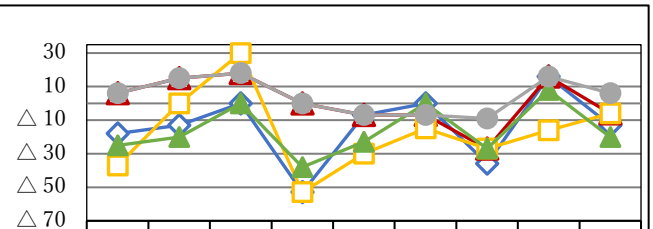


	2'12	3'3	3'6	3'9	3'12	4'3	4'6	4'9	4'12
業況	△ 35	27	17	12	△ 17	22	0	△ 7	△ 47
生産高	△ 30	27	△ 5	6	△ 23	27	△ 7	7	△ 47
資金繰	△ 5	5	0	12	0	5	△ 7	7	△ 5

3）　卸　売　業

売　上　高

前年比で「好転企業」40.0%、「悪化企業」46.7%、D.I.値△6.7 と前年同期（△7.0）に比べ 0.3 ポイントの改善傾向を示しました。



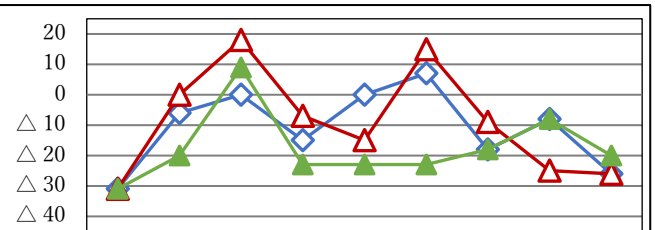
	2'12	3'3	3'6	3'9	3'12	4'3	4'6	4'9	4'12
業況	△ 18	△ 13	0	△ 53	△ 7	0	△ 36	16	△ 13
売上高	6	15	18	0	△ 7	△ 7	△ 27	16	△ 6
採算	△ 37	0	30	△ 53	△ 30	△ 15	△ 27	△ 16	△ 6
資金繰	△ 25	△ 20	0	△ 38	△ 23	0	△ 27	8	△ 20
在庫	6	15	18	0	△ 7	△ 7	△ 9	16	6

採　　算

前年比で「好転企業」26.7%、「悪化企業」33.3%、D.I.値△6.6 と前年同期（△30.0）に比べ 23.4 ポイントの改善傾向を示しました。

来期見通し

業況 D.I 値△26.7（前年同期 D.I 値 0.0）、売上高 D.I.値△26.7（同△15.0）、資金繰り△20.0（同△23.2）と前年同期に比べ、全ての見通しでは悪化傾向を示しました。



	2'12	3'3	3'6	3'9	3'12	4'3	4'6	4'9	4'12
業況	△ 31	△ 6	0	△ 15	0	7	△ 18	△ 8	△ 26
売上高	△ 31	0	18	△ 7	△ 15	15	△ 9	△ 25	△ 26
資金繰	△ 31	△ 20	9	△ 23	△ 23	△ 23	△ 18	△ 8	△ 20

4）　小　売　業

売　上　高

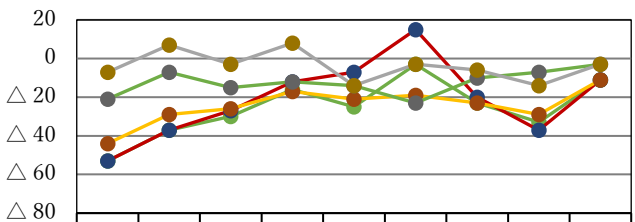
前年比で「好転企業」23.1%、「悪化企業」34.6%、D.I.値△11.5 と前年同期（△7.0）に比べ 4.5 ポイントの悪化傾向を示しました。

採　　算

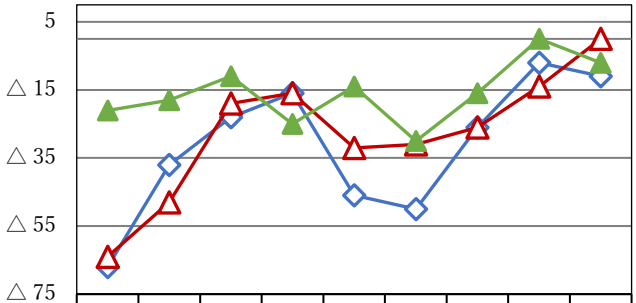
前年比で「好転企業」15.4%、「悪化企業」26.9%、D.I.値△11.5 と前年同期（△21.0）に比べ 9.5 ポイントの改善傾向を示しました。

来期見通し

業況 D.I 値△11.5（前年同期 D.I 値△46.0）、売上高 D.I.値 0.0（同△32.4）、資金繰り△7.7（同△14.1）と前年同期に比べ、全ての見通しで改善傾向を示しました。



	2'12	3'3	3'6	3'9	3'12	4'3	4'6	4'9	4'12
業況	△ 53	△ 37	△ 30	△ 16	△ 25	△ 3	△ 23	△ 33	△ 11
売上高	△ 53	△ 37	△ 27	△ 12	△ 7	15	△ 20	△ 37	△ 11
採算	△ 44	△ 29	△ 26	△ 17	△ 21	△ 19	△ 23	△ 29	△ 11
資金繰	△ 21	△ 7	△ 15	△ 12	△ 14	△ 23	△ 10	△ 7	△ 3
在庫	△ 7	7	△ 3	8	△ 14	△ 3	△ 6	△ 14	△ 3



	2'12	3'3	3'6	3'9	3'12	4'3	4'6	4'9	4'12
業況	△ 67	△ 37	△ 23	△ 16	△ 46	△ 50	△ 26	△ 7	△ 11
売上高	△ 64	△ 48	△ 19	△ 16	△ 32	△ 31	△ 26	△ 14	0
資金繰	△ 21	△ 18	△ 11	△ 25	△ 14	△ 30	△ 16	0	△ 7

5）　サービス業

売　上　高

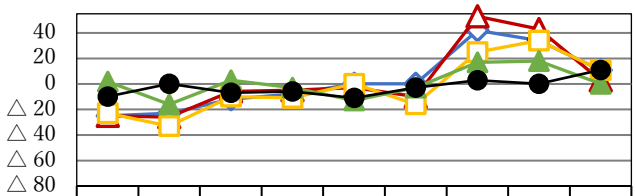
前年比で「好転企業」33.3%、「悪化企業」29.6%、D.I.値 3.7 と前年同期（△3.2）に比べ、6.9 ポイントの改善傾向を示しました。

採　　算

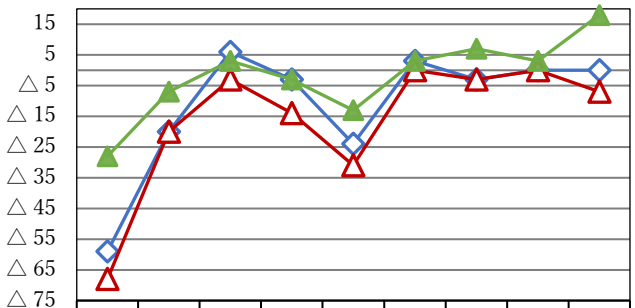
前年比で「好転企業」33.3%、「悪化企業」22.2%、D.I.値 11.1 と前年同期（0.0）に比べ 11.1 ポイントの改善傾向を示しました。

来期見通し

業況 D.I 値 0.0（前年同期 D.I 値△24.0）、売上高 D.I.値△7.4（同△31.2）、資金繰り 18.5（同△13.3）と前年同期に比べ、全ての見通しで改善傾向を示しました。



	2'12	3'3	3'6	3'9	3'12	4'3	4'6	4'9	4'12
業況	△ 25	△ 23	△ 12	△ 8	0	0	42	34	11
売上高	△ 25	△ 26	△ 6	△ 5	△ 3	△ 10	53	43	3
採算	△ 23	△ 33	△ 10	△ 11	0	△ 16	25	34	11
資金繰	2	△ 16	3	△ 3	△ 13	△ 3	17	18	0
在庫	△ 10	0	△ 7	△ 6	△ 11	△ 3	3	0	11



	2'12	3'3	3'6	3'9	3'12	4'3	4'6	4'9	4'12
業況	△ 59	△ 20	6	△ 3	△ 24	3	△ 3	0	0
売上高	△ 68	△ 20	△ 3	△ 14	△ 31	0	△ 3	0	△ 7
資金繰	△ 28	△ 7	3	△ 3	△ 13	3	7	3	18

第3章　業種別設備投資の状況

今期の設備投資の有無と設備内容について調査し、業種別に統計しました。
設備投資の有無は表１のとおり、設備内容は表２のとおりです。

表１　業種別設備投資の動向

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全業種
実施した	7　件	7　件	5　件	6　件	11　件	36　件
実施していない	20　件	10　件	10　件	20　件	16　件	76　件
合計	27　件	17　件	15　件	26　件	27　件	112　件

表２　業種別設備投資の内容

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全業種
土地	0　件	0　件	0　件	0　件	0　件	0　件
店舗	0　件	1　件	0　件	0　件	2　件	3　件
販売設備	0　件	0　件	0　件	0　件	0　件	0　件
車輌運搬具	7　件	3　件	2　件	1　件	3　件	16　件
付帯設備	0　件	4　件	1　件	3　件	3　件	11　件
ＯＡ機器	2　件	1　件	0　件	1　件	4　件	8　件
福利厚生施設	0　件	1　件	0　件	0　件	0　件	1　件
その他	0　件	1　件	2　件	1　件	2　件	6　件
合計	9　件	11　件	5　件	6　件	14　件	45　件

※複数回答あり

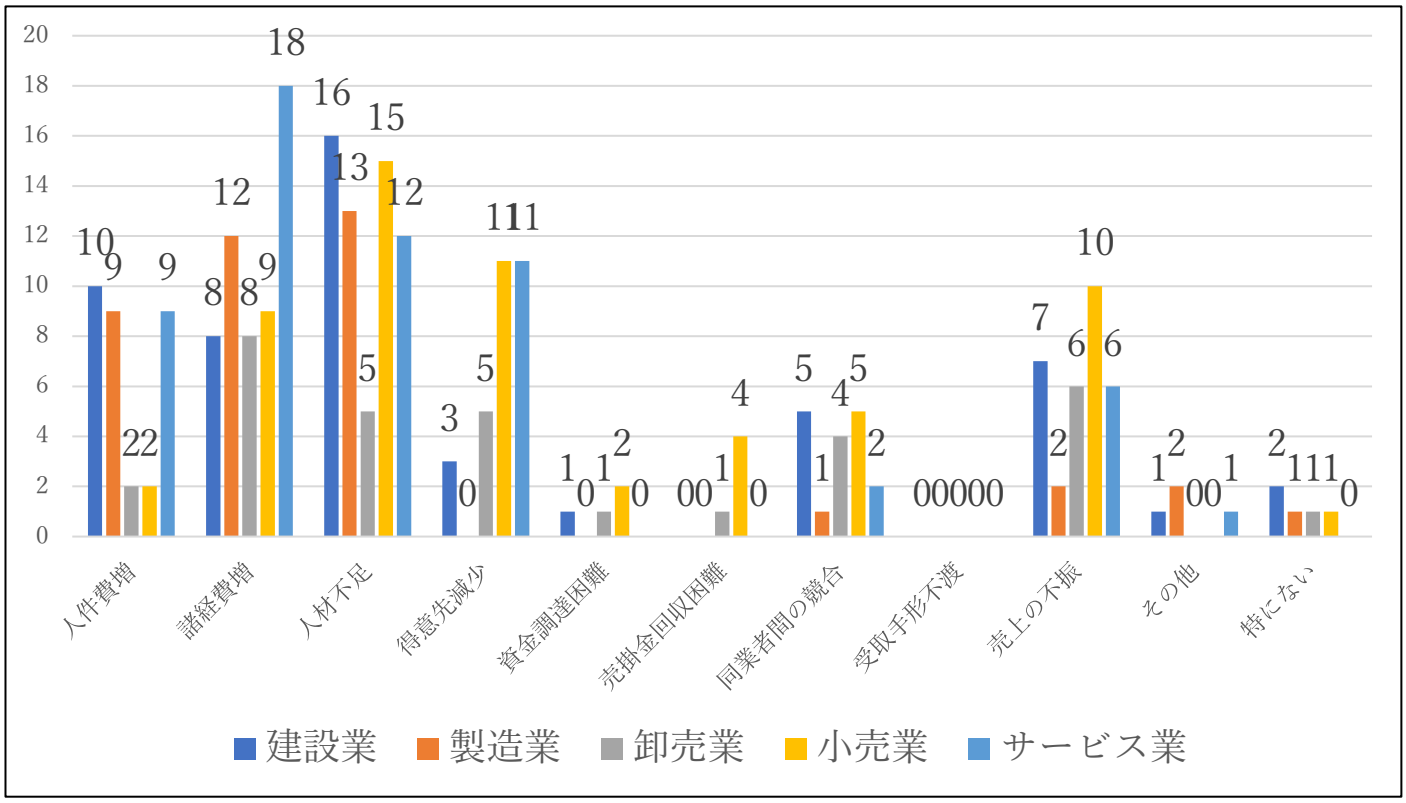
○全業種でみると設備投資に実施したのが 36 件、実施していないが 76 件となりました。前回は設備投資を実施したのが 29 件、実施していないが 81 件でありました。また、設備内容として最も多かったのは車輌運搬具、次いで付帯設備となっています。前回車輌運搬具が最も多く、付帯設備が２番目に多く占めていました。

第４章　業種別　経営上の問題点

表１　業種別上位

	１　位	２　位	３　位	４　位	５　位
建　設　業	人材不足	人件費増	諸経費増	売上の不振	同業者間の競合
製　造　業	人材不足	諸経費増	人件費増	得意先減少	売上の不振
卸　売　業	諸経費増	売上の不振	人件費増	得意先減少	同業者間の競合
小　売　業	人材不足	得意先減少	売上の不振	諸経費増	同業者間の競合
サービス業	諸経費増	人材不足	得意先減少	人件費増	売上の不振
全　業　種	人材不足	諸経費増	人件費増	売上の不振	得意先減少

グラフ１　業種別件数



※複数回答あり

○全業種でみると前回調査に引き続き、上位５位までの順位に変動はありませんでした。また、業種別でみると、全業種で「諸経費増」、「人材不足」、「売上の不振」が多く占めており、建設業、製造業、サービス業では前回同様、「人件費増」が多く占めました。

第5章　業界の景気動向等その他のご意見

〇業界の問題点について

【建設業】

・景気を回復する策を考え、声を上げていくべきではないかと思う。消費増税などもっての外で一時凍結するくらいの声を上げてはと思うのですが、、、

・若い人材が不足している。諸経費の増加。

・公共工事の発注が減少している。今後の発注状況に不安を感じる。

【製造業】

・経費が上がりまくっていて、売上が上がっても利益に繋がらない。

・人材に関しては特に厳しくなっています。

【卸売業】

・化学肥料代金の前減という事を皆考え、実施していくことは今後、いっそう増加していくが、大手が当然それに対応しようと動き、自分のような微細な事業者は個人的つながりが無い所は大変になってくるだろう。いかに大手がやりそうもない手を打っていくことが可能かどうか、考えなければならないだろう。

【小売業】

・求人を出しても応募がほとんどこない。整備士不足で将来的に心配。

・人口減少に歯止めをかけ、人口増へなるような施策を官民上げてやって欲しい。

・当社の属している観光業は知床船舶事故による旅行先選択の敬遠は未だ持続している。コロナによるインバウンド客の減少は今、少し続くと見られるが今期、流氷目的の旅行者が増加すれば業績は回復するはずです。

・価格の大幅値上げに伴う商品の買い控え。

【サービス業】

・年明け 10 日旅行支援がスタートしましたが、今回は GOTO トラベル同様、STAY NAVI への登録施設側、利用者側、両方から出来るかたちだが、逆に問い合わせか増える。従前予約からの取り直しに終始しており、新規客獲得への出足が悪い(割引率ダウン)。

・当社の属する業界(測量･設計コンサルタント)は、受注業務の工期が 12 月から年度末の 3 月に集中するため、例年 10 月から 3 月が繁忙期となり、技術職員の勤務が増加します。 近年は、各発注機関も業務の早期発注等、業務(作業期間)の、平準化対策への取組みが行われていますが、現状で解決には至っていない状況です。 業界全体の課題として、技術職員の高齢化もあり、人材確保･技術継承について、当該業種･地域性の魅力を発信し、若手技術者の確保につなげることが必要です。

・仕入れ食材費や光熱費が増え、売上が減少している。客足を伸ばすことが必要だが、諸物価格高で出費を抑える常連客も少なくない。持続可能な営業のため、忍耐することしかできない。

・10～12 月期、全ての月で売上目標額に届かなかった。観光端境期ではあるが、地元客の客足が伸びず、忘年会などのグループ利用も回復していない。

・慢性的な人手不足。人手不足による休業が 1 年に数回ある。とめどない仕入れの値上がりの為、売り値が安定しない。原料不足と仕入れ値の高騰により販売を中止した商品が数点ある。